

大桑村教育委員会 8月定例会 会議録

開催日時 令和7年8月19日（火）午前9時27分から午前10時06分まで

開催場所 特別会議室

出席者 教 育 長 野知里 浩寿 教育長職務代理者 白木 正
教 育 委 員 水口 泰治 教 育 委 員 松尾 輝明
教 育 委 員 細田 愛 教 育 次 長 輿野 敦

傍聴者 なし

会議日程

1. 開会

2. 挨拶

3. 報告

- ・ 7/18（金）北信越中学校総合競技大会（水泳）激励（200m平泳ぎ：2位）
- ・ 8/1（金）オオクワガタCS情報交換会
- ・ 8/14（木）二十歳の祝賀式（役場多目的ホール）10:00～
- ・ 8/19（火）保育園2保期始め

4. 議題

1) 後援について

- ・ コールマルベリー コンサート
10月26日（日）13:30～ 役場多目的ホール

2) その他

5. 今後の日程について

- ・ 8/22（金）中学校2学期始業式
- ・ 8/25（月）小学校2学期始業式
- ・ 8/26（火）木曾郡町村教育委員会連絡協議会（木曾合庁）
- ・ 8/27（水）新任教育委員研修会（長野市）
- ・ 8/28（木）県教育委員会との懇談会（松本合庁）
- ・ 8/31（日）大桑村公民館研究集会（役場多目的ホール）13:00～
- ・ 9/11（木）9/12（金）大桑村議会9月定例会

6. 次回教育委員会開催日時 令和7年9月17日（水）9：30～

7. 閉 会

教育長 8月の教育委員会の定例会を行いたいと思いますよろしくお願ひします。お盆が過ぎましたが、今年の夏は7月が連日30度超えの猛暑・酷暑・激暑ということで、全国的に記録的な暑さになっております。8月に入ってから、長雨ということで、線状降水帯による豪雨により、九州、北陸地方で大変大きな被害が発生しております。両地方とも、度重なる受災ということで、お見舞いを申し上げたいと思います。長期の予報では、当分の間雨が降らないと言われております。あわせて、気温も30度超えが続くということでありますので、それぞれ体調管理に万全を期していただきたいと思います。また新型コロナの関係です。県下では6月以降、増加傾向が続いているということで、同様に木曽地方も増加傾向にあります。最近では村内でも感染者の話聞くようになりました。コロナが下火になってかなり経つわけですが、感染者が増えている傾向にありますので、この辺も含めて注意をお願いしたいと思います。それでは次第に沿って進めていきますのでよろしくお願ひします。

教育長 報告の関係です。先月の定例会以降の関係です。

- ・7/18（金）北信越中学校総合競技大会（水泳）激励
（200m平泳ぎ：2位）
- ・8/1（金）オオクワガタCS情報交換会
- ・8/14（木）二十歳の祝賀式（役場多目的ホール）10:00～
- ・8/19（火）保育園2保期始め

報告については以上ですが、何か皆さんの方からあればお願ひします。

全委員 特になし。

教育長 それでは議題の方に入ります。後援についてということで、一件申請が上がっておりますのでお願ひしたいと思います。申請者についてはコールマルベリー、代表の清水絹代さんでございますが、コールマルベリーのコンサートということで毎年行われております。今年につきましては10月26日の日曜日に役場の多目的ホールで13時30分から行いたいということです。これについては、毎年行っているコンサートでありますので特に問題はないかと思いますが、皆さんから何かあればお願ひします。

全委員 意見等なし。

教育長 意見等ないようでしたら、コールマルベリーのコンサートについては承認ということでお願いをしたいと思います。

教育長 本日、議題については以上となりますが、その他について、皆さんの方から何かあればお願いします。

白木委員 スポーツ公園の池は、先月コイヘルペスが発生しましたが、今後の見通しはどうなっていくのか。

教育長 コイヘルペスの関係ですが、先月 8 日からコイが死にはじめて 7 月 17 日に検査で陽性が判明しました。コイについては、生きているコイも含めて全部処分しなければならないということで、7 月 23 日に全部処分をしました。その後、池の水を抜きまして、泥を全部上げて、天日乾燥による消毒ということで、何日か完全に干しておいて、復旧というか水を入れて、今完全に元通りに池は戻っています。コイはいない状態で、小さな細かい魚は全然問題なく、生き残った魚がいたり、一時的に上の池に避難というか、移していたコイ以外の魚を徐々に戻しつつあるので、細かい魚については徐々に復旧というか、年を重ねていけば元の状態に戻ると思います。コイについては、どうするか今検討中ですが、200 匹コイはいたということなので、それをすぐ全部戻せるのかどうかということもあったり、池は、鷺や鶺鴒が来て魚を食べてしまうので、コイを入れるにしても 30 センチ以上ないと小さいコイを入れてもすぐ食べられてしまうので、30 センチ以上のコイを一度に入れるとそれなりの予算が必要になるので、今検討をしている段階で、当分の間池にコイはいないという形になります。子供さん達が、コイにさえやりに来ても、しばらくコイはいないのでごめんなさいという話になっています。今検討中なのでいつコイが入るかはまだわからない状態です。

白木委員 池の真ん中にある木の板、あれは何なんですか。

教育長 越冬用にそこだけ深くなっていて、ウレタンの板を浮かせてあったんですが、たまたま水を抜いてみたら、柱も錆びてボロボロになっていたもので、下からやり直してウレタンではなくて木の板で屋根をつけさせてもらいました。一段 50 センチぐらい水深が深くなっていて、冬にコイが入って越冬していたと思いますが、そこに屋根があったのでその復旧をさせてもらったということです。コイがいつからいたかわかりませんが、結構大きなコイがたくさんいて、70 センチくらいあって、重さも結構な重さのコイが何匹もいましたが、スポーツ公園が開所当時のからの

コイだとすれば、もう 40 年は経っているのかなと思います。その後、村でいつ、どのようにコイを入れたかは、記録がないのでよくわかりませんが、大きなコイになっていたのも本当に残念です。

白木委員 夏休みと重なったから外から来た人たちがコイがいないから、私も 2 回ほどいつ頃からコイがいないのか聞かれてね。やっぱり餌をやりたいし、ちょうど民俗資料館に渡るあの橋のところ、あそこに両側からずっとコイが集まってましたよね。

教育長 結構子供たちに人気があつて、楽しみにしてきて、エサ持ってきてくれるんだけど、コイがいないですよ。

松尾委員 コイヘルペスは、何が原因でなるのですか。

教育長 元々日本になくて外国から何かの拍子に入ってきて、平成 15～16 年頃だと思いますが、霞ヶ浦かどこかで爆発的に出て、ある程度年数経って収まって最近ほとんどその発生はなかったみたいです。木曾地方では、過去に南木曾町で 1 回田立かどこかで発生した事例はありましたが、平成 16 年ぐらいの話で、それ以降、木曾でも出てなくて長野県内でも最近は何件ある程度だったんですが、たまたま大桑村で出てしまったということでその原因については、全くわからない。予防の薬も治療の薬もないみたいで、出てしまうと全部処分しないとどうしようもないらしいです。結果的に 200 匹いたうちの 120 匹が死んでしまって、あと 80 匹程残っていましたが、それも元気でしたが、ウイルスにも感染しているので、発病はしないんですが感染魚体ということで処分をさせていただきます。もう出てしまえばなおしようがないということは、もし生き残っても、何かの拍子でまた気温が水温が高くなると一斉に発症するようで、7 月に入って、かなり水温が高くなってきたときに一斉に出たみたいな、生き残ってもいつ出るかわからないということなので全部処分させていただきました。

松尾委員 特効薬はないってことは、出てしまうとおしまいということですよ。治療薬もないしあとは運が悪かってことですかね。

教育長 それしか言いようないと思いますね。原因は全然わからないですが、上流から入ったってこともほぼ考えられないです。今ちょうど資料館で 8 月 24 日までの予定で昭和 100 年展を開催しています。結構お客さん来てまして、1,000 人近い来館者となっています。展示が、充実しているといった評価もされていますので開催してよかったと思います。

白木委員 資料館に入ったところに年表があって、そこに郡内の人かそれ以外の人かシールを貼る場所があるんですよ。そしたら、村内の人よりも外の人の方のシールの方が多かったのかなと思います。

松尾委員 シールの場所がなかなか気づかれなくてももう少し目立つように表示すればよかったと思います。来館してもシールを貼ってない方もいらっしゃいました。

白木委員 内容は本当に良いものだったと思いますね。

松尾委員 村内のデイサービスの方、宅養老所の方も来ていただいて本当に喜んで写真等を夢中になって帰る時間まで見ていただきました。また教育委員会に相談して、貸し出し等、定期的に行うといいかなと思います。回想法というか、昔を思い出して元気になっていただくことも大事なかなと思います。収蔵品が本当に綺麗に保存されていると言っていたので資料館のスタッフ頑張ってやってくれているので、これからも保存しておいて必要なときに出せるというか、見ていただける機会は大事なことだと教えていただけました気がします。体験できるコーナー、結構好評で実際四畳半のところに登って親子で遊んでいただいたり、畳の生活は今の小さい子たちは、あんまりなくてすごく喜んで遊んでいました。遊ぶおもちゃや体験できるものが多かったこともあったので今後の資料館の運営にもまた生かしていけたらと思います。本当にたくさん来ていただいてありがとうございました。

細田委員 畳のところは、あれはもうこの展示が終わったらなくなるんですか。

教育長 そのまま残します。これまでも広くないけど、茶の間コーナーみたいなところはありましたが、今回新しく作ったのでそのまま残します。

細田委員 飾るだけではなくてエンターテイメントっていいですか、体験したり、VTRでちょうど祖父の工場の映像が流れていて、見たことなく、本当にびっくりして、そんなのをとってあるんだなっていうことで普段は外へ出歩かないような人が見に来て、本当にいいきっかけになったので100年だと次200年になってしまうので、またこまめにこういう形でやっていただけるとすごくいいかなと思います。

松尾委員 映像資料とか写真は、貴重でまだまだ眠っているものもあるのではないかとということで、教育委員会の方でもこまめにダビングしてくださっ

であるので、またそういう声があれば見ていただく場面もあるかと思えます。須原小学校の昭和 30 年代から 40 年代の学校行事のハミリも残っていて、それは 150 年展、数年前行ったときにダビングしてくださってあって、今の 60 代から 70 代の方は、自分が写ってる人もいたりします。そういう提供があれば、ダビングしていただいて残しておくことが大事ななと思えます。

教育長 今年の 100 年展にちなんで、お祭りの映像とか編集している段階で、伝統芸能等を映像で残したいということで、昭和 100 年事業の中の一つとして、元気作り支援金という県の補助をもらって、進めています。並行して資料館の前に水舟を一基残したいということで、この間原木を伐倒し、今月中に製材して 9 月に入ったら、住民参加で水舟を掘って作って、10 月には資料館の前に設置する予定で今進めています。昭和 100 年という年でなければできないことがありますので、できるものはやっていきたいというところです。大正 100 年も何年か前にあったんですが、これほど大々的に国も取り上げなかったので、昭和 100 年も国は来年度、多分満 100 年のタイミングで記念事業を計画するようで、他の自治体も来年実施するところが多いかなと思えますが、たまたまうちは今年が昭和 100 年だったので、今年実施したけども明治 100 年も昭和 44 年くらいにあったときは、須原分館で結構な事業を行って、その当時の物の展示とか、資料も作ったりして事業を実施したみたいです。今回は資料館で 100 年展ということで開催させていただきました。来た人が SNS を通じていろいろ情報発信してくれて、遠くからも来てもらってます。

松尾委員 県外から結構来ていただいている、たまたま来たけど良かったと、帰ってから知り合いの人へ伝えて、アンケートを見ると、知人からの紹介で来た人が結構多くて、今回の 100 年展も、お孫さんを連れてきて良かったから今度は違う人を連れてきますと言って県外から来てくださって、世代間というか、おじいちゃんおばあちゃんが孫たちに伝えたいという、そんな思いも持てるからありがたいと思いました。

教育長 その他、何かあればお願いします。

教育次長 GIGA スクール構想の端末の入れ替えを進めておりまして、この夏休み中に全て完了しました。明日検査するこなっております。また小中学校の参観時に端末を見ていただくと、新しくなっていますのでよろしくをお願いします。

教育長 その他よろしいですか。

全委員 特になし。

教育長 今後の日程関係です。

- ・ 8/22（金）中学校 2 学期始業式
- ・ 8/25（月）小学校 2 学期始業式
- ・ 8/26（火）木曾郡町村教育委員会連絡協議会（木曾合庁）
- ・ 8/27（水）新任教育委員研修会（長野市）
- ・ 8/28（木）県教育委員会との懇談会（松本合庁）
- ・ 8/31（日）大桑村公民館研究集会（役場多目的ホール）13:00～
- ・ 9/11（木） 9/12（金）大桑村議会 9 月定例会

日程については以上ですが、皆さんから何かあればお願いします。

全委員 特になし。

教育長 以上で今日のところは終わりたいと思います。次回は 2 学期始まりますので、小学校から参観していきたいと思います。